(別紙様式1) 平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	岐阜市立岩小学校
実施期間	平成25年11月3日(日)
実施概要	・学校、PTA、自治会、青少年育成市民会議、公民館、その他 関係諸団体が協賛して、地域ぐるみでフェスティバルを実施。 ・全学年の児童が、教科や総合的な学習の時間(岩っ子ふるさと 夢活動)等での学級の取組を自分たちの財産として、地域の方 に公表する。
実施内容	学習・取組の分野 ■自然 ■歴史 ■文化 □産業 □その他
	公開の方法 □授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等 ■地域行事等参加 □その他
来校者数	保護者 約300人 地域関係者 約400人
実施 状 況	1 「がくしゅう広場」(8:50~11:00)各教室等 ・児童が、学習の歩みをもとに、教室等にブースを企画運営して、全校児童や保護者や祖父母、地域の方に公開。 ・藍川中茶華道部の協力のもと、全校児童や保護者や祖父母、地域の方に抹茶がふるまわれた。 ・5年生総合学習で収穫した餅米を使って、PTA専門委員会の保護者が「餅つき」を実施。参会者にふるまった。 2 「ふれあい広場」(11:30~13:00)運動場、公民館・岩校区文化祭協賛による模擬店やブースに参加。PTAや地域の諸団体の方々、消防団の方々とふれあった。 3 「たいけん広場」(13:00~14:30)各教室等・PTAの専門委員会や地域の諸団体の方々が準備された各ブースに参加し、作品づくりに取り組んだ。 4 「全体会」(14:40~15:00)体育館・全校児童、保護者や祖父母、地域の方々等、参会者全員が一堂に介して、4年生の音楽発表を聞き、最後に「ふるさと」を全員合唱した。
成果及び課題	・各学年の学習の成果を、学校の仲間、保護者や地域の方々に発信することができ、関係者に、児童の明るさ、誠実さ、発表等における表現力、郷土愛等を認め励ましていただけた。 ・3つの広場を通して、児童たちと地域の方々が一緒に活動し良好な人間関係を育むことができた。参会者から「子どもたちり、地域を大切にしようとしている姿がすばらしい。」等の声が聞かれ、次年度への継承・発展を期待された。 ・昨年度より取り組んでいる「桜ラインの東北支援」の理解が進み、「桜ラインチョコクランチ」を保護者や地域の方々がたくさん購入してくださり、多額の義援金が集まった。